

はじめに

いま、マネロン対策は不断の取組みが求められています。JAにおけるマネロン対策の最初のSTOPパーとなる営業店では、その役割の重要度を認識し、組合員・利用者に対して臨機応変に対応しなければなりません。本書は、第1線の実務パフォーマンスの向上を目指し、第1線の役割や業務内容をイラストでわかりやすくまとめました。より万全なマネロン対策の実現にお役立てください。

も く じ

Let's study!

PART 1

マネロン対策の基礎知識

Point 1

日本のマネロン
対策の現状

☑ P.04

Point 2

JAに
求められる役割

☑ P.06

Point 3

リスクベース・
アプローチ

☑ P.08

Point 4

3つの防衛線

☑ P.10

Point 7

取引時確認

☑ P.16

Point 6

疑わしい取引の
届出の流れ

☑ P.14

Point 5

疑わしい
取引の届出

☑ P.12

確認テスト

☑ P.26

Point 8

実質的支配者と
外国 PEPs

☑ P.18

Point 9

本人確認書類と
補完書類

☑ P.20

Point 10

確認記録と
取引記録

☑ P.22

Point 11

顧客リスク評価

☑ P.24

PART 2

疑わしい取引の気づきポイント

Case 1

複数口座から
入金される
口座の全額出金

☑ P.28

Case 2

大量の
両替依頼

☑ P.30

Case 3

現住所と
異なる住所への
キャッシュカード交付

☑ P.32



PART 1

マネロン対策の 基礎知識

まずは、JAにおけるマネロン対策の全体像を把握しよう。第1線の役割をしっかりと認識し、同時に、第2線・第3線の業務への理解も深めて、JA内の連携強化につなげよう。

Case5

代理人による
振込み
☑ P.36

Case4

収入に見合わない
高額な取引
☑ P.34

Case6

特殊詐欺で
騙されていると
思われるお客様
☑ P.38

Finish!

Case10

法人取引での
普段と異なる
担当者による送金
☑ P.46

Case8

法人ではない
団体の口座開設
☑ P.42

Case7

延滞していた融資の
予定外の高額返済
☑ P.40

Case9

外国人技能実習生の
口座開設
☑ P.44



Point 1

日本のマネロン対策の現状

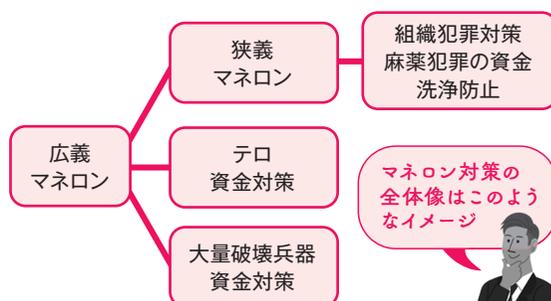
今、世界中で取組みが進むところ、各国の協力は欠かせない。国際社会における日本の金融機関の動きをみてみよう。

1 マネー・ローンダリングとは

(1) 定義

マネー・ローンダリング（資金洗浄。以下、「マネロン」という）とは、犯罪等の違法行為で得た資金（以下、「違法資金」という）を、それが違法に得たものとわからないようにすることで捜査機関等による検挙を免れ、また、合法的に得た資金と同じように使用できるようにすることをいいます。

[マネロン対策の全体像]



(2) 対策の目的

マネロンに当たる行為が放置されてしまうと、違法行為で収益を得た犯罪者や反社会的組織が経済力をつけて、さらなる違法行為が繰り返されることになるだけでなく、違法資金が経済活動に流入することで、健全な経済活動が阻害されることにもなってしまいます。

そのため、私たちの生活の安全や経済の健全な発展を守るうえで、マネロンに対する十分な対策を講じ、マネロンを防止することは非常に重要なことです。

(3) 国際的な協力の必要性

マネロンの多くは、違法資金を金融機関の預貯金に預け入れる等して合法的なお金に紛れ込ませ、その出所がわからなくするという方法によって行われます。そして、金融機関に預け入れられたお金は、容易に海外送金をすることが可能になります。

そのため、マネロンを防止するためには、一国のみで対策を講じるのでは不十分であり、国際的な協力関係の下、マネロン対策を講じていくことが必須となります。

2 日本におけるマネロン対策の現状

(1) FATF 第4次審査では日本は「重点フォローアップ国」

1989年7月、マネロン対策の国際的な協力強化のため、先進主要国を中心とした国際組織

PART 2

疑わしい取引の 気づきポイント

ここからは、窓口対応のシミュレーション。取引時確認における不十分な対応例を参考に、「疑わしい取引」を見逃さないためのポイントを学ぼう。



Case 1

複数口座から入金される 口座の全額出金



あなたなら
どうする!?

複数の口座から頻繁に入金がされている
口座からの、全額の出金依頼を受けました。



(お客様)

この口座のお金を全額おろしてください。

(生活費の決済として開設された口座か。通帳には、
複数の口座から入金があるな) ❶
失礼ですが、この通帳には複数の口座からの入金がある
ようですが、こういったご用途でしょうか? ❷



(JA職員)

ああ、実は副業をしまして。
その収入なんです。

そうでしたか。❸ それと、差し支えなければ、今回の
お引き出しのご事情を伺ってもよろしいでしょうか?

新しく車を買換えようと思ってね。

ありがとうございます。
それではお手続きいたしますね。



この依頼、受けてしまって本当に大丈夫!?

気づきポイント!

- ❶ 口座開設目的と実際の使途が異なっていることの確認は good!
- ❷ 複数口座からの頻繁な入金是不自然。ココもチェックできている。
- ❸ 本当に副業の収入? 全額の出金依頼はマネロンの疑いアリ?

著者プロフィール

三ヶ尻一郎 Ichiro Mikajiri

三ヶ尻法律事務所 代表弁護士

早稲田大学法学部卒業。平成 18 年弁護士登録 (59 期)。

主な取扱分野は、金融関係、中小企業の企業法務、相続・事業承継、不動産関連等。

信用金庫等協同組織金融機関におけるマネロン対策・犯罪収益移転防止法関連の研修実績も多数。石田弁護士との共著で、金融業界専門誌への寄稿や教育教材の執筆等も多数行っている。

石田太郎 Taro Ishida

三ヶ尻法律事務所 弁護士

法政大学法科大学院卒業。平成 27 年弁護士登録 (67 期)。

主な取扱業務は、中小企業法務全般 (契約書確認・作成、労働問題相談等)、一般社団法人法務 (各種規程確認・作成、理事会・社員総会運営に関する相談等)、家事事件 (離婚調停、遺産分割調停、遺言書作成等)、刑事事件 (告訴、裁判員裁判等)。

確認テスト (p.26) の解答

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| ○ | × | × | × | ○ | × | ○ | × | × | × |

JA 金融法務 2023 年 11 月増刊号
(通巻 643 号)

見てわかる 営業店のマネロン対策ガイドブック

2023 年 10 月 20 日 印刷

2023 年 11 月 1 日 第 1 刷発行

定価 1,210 円 [本体 1,100 円]

年間購読料 7,700 円 [本体 7,000 円]

(年 1 回増刊号および送料含む)

著者 三ヶ尻一郎 石田太郎
発行所 株式会社経済法令研究会
編集人 松倉由香
栗林貴子 辻角果月
発行人 志茂満仁
印刷・製本 あづま堂印刷株式会社
表紙デザイン・DTP 清水裕久 (Pesco Paint)

* 禁無断転載 © / 落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

本 社 〒 162-8421
東京都新宿区市谷本村町 3-21
電 話 03-3267-4811 (代表)
03-3267-4823 (制作直通)
F A X 03-3267-4955
営業所 東京・大阪・名古屋・福岡

経済法令グループ ホームページ会員登録のお勧め

会員登録 (無料) により、2,200 円 (税込) 以上のご購入で商品の送料が無料となります。次回から購入 (申込) 手続きが簡易化されるほか、購入・申込履歴のご確認、管理に便利なマイページ機能がお使いいただけます。

経済法令研究会 <https://www.khk.co.jp/>